秦野・伊勢原支部研修＆厚生活動合同事業　一般教養講座

日本遺産大山詣りを体験しよう！

平成２８年４月に日本遺産に指定された大山詣り。その元締めともいうべき関東総鎮護、大山阿夫利神社様の全面的なご協力をいただけましたので、お世話になっている地元が誇るこの素晴らしい文化遺産を、私達も体験してみましょう。

**日　　時**　平成３０年１１月６日（火）　午後３時から７時まで

**会　　場**　　大山阿夫利神社社務局「翠浪閣」と宿坊・先導師目黒館

　　　　　　　交通手段：小田急線伊勢原駅北口から大山ケーブル行きバスで、社務局入口下車。徒歩２分。

　　　　　　　　　　　※社務局に十分に広い駐車場がありますが、車でお越しの方は、宿坊体験での飲酒はできません。

**内　　容**

1. **日本遺産大山詣りを知る**

講　師：伊勢原市日本遺産協議会会長、同市観光協会会長、大山阿夫利神社宮司

　　　目　黒　仁　様

大山詣りの由来から、江戸時代には富士山詣り以上に盛んになり、当時世界

一の人口１００万人の江戸の庶民のうち２０万人までが、信仰と旅行をかねて

参拝しました。

江戸から大きな木太刀を担いで奉納参拝した納太刀などの、独特の文化を生

み出した奥深い遺産で、現在も脈々と続いているこの大山詣りを、目黒宮司様

から紹介していただきます。

1. **宿坊を体験する**

案　内：宿坊の先導師

　宿坊は単なる宿でなく、参拝を先導し、指導する「先導師」という神職が経営する宿泊施設です。往時の面影が保存されている宿坊を見学して、江戸時代から続く「講」と呼ばれる信徒の人たちの宿泊の一端を体験します。

納太刀に代わって、武道家である当支部会員が、居合術の演武を奉納し、

という大山講の人たちの会食を楽しんでいただきます。

　　　　　　　※　　神様にお供えするのと同じものを食して、神様のお力、ご利益を授かる会食の宴。

**参 加 費**　　資料費、直会体験費として、一人５，０００円

※準備コストの都合上、当日キャンセルされた場合も、お支払いいただきます

**募集期間**　　９月１０日（月）～１０月２０日（土）

（ただし、先着４０名に達した時点で締め切りとさせていただきます）

**申 込 先**　　秦野・伊勢原支部事務局　　電話：0463-92-6888　　FAX：0463-96-6431

**申　し　込　み**

　　　　　　　支部　お名前　　　　　　　　　　　電話：　　　－　　　－